

助太刀、令和3年7月静岡県豪雨災害に対する復旧工事を支援 復旧工事の応援を必要とされる事業者と全国の工事会社をマッチング

この度、令和3年7月に発生した静岡県熱海市を中心とした大雨・土砂災害によって被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

建設業界に従事する全ての人たちを支えるマッチングプラットフォーム「助太刀」を運営する株式会社助太刀（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼CEO：我妻陽一 以下「当社」）は、この度の令和3年7月静岡県豪雨災害における復旧・復興工事の支援を目的に「災害支援機能」を開放いたします。（※1）

一日も早い被災地の復旧・復興への貢献を目指します。



※1：8月中旬リリース予定

■ 概要

令和3年7月静岡県豪雨災害を受け、被災地域の復旧・復興工事に取り組む建設事業者の方を対象に「助太刀」を利用する全国15万超の建設事業者の中から被災地への「支援意思の登録」をしている工事会社や職人を集めることができる「災害支援機能」を無料で開放いたします。

災害時における被災地の復旧・復興において建設業界は根幹の役割を担っております。今後も助太刀は、関係省庁や自治体と協力し、災害時の復興支援の取り組みを続けてまいります。

■助太刀の災害支援機能について（※2）

当社が提供するアプリ「助太刀」は、建設現場で働く職人さんや工事会社様同士ををマッチングするプラットフォームとして、すでに15万を超える事業者様にご登録いただいております。この15万超の助太刀アプリ登録事業者は災害時の支援が可能か「支援意思の登録」をしており、災害発生時には支援可能な事業者を一覧で被災地の支援が必要な事業者へお知らせいたします。

これにより支援可能な事業者と支援が必要な事業者が迅速につながることができます。

（※2）プレスリリース：助太刀が災害支援を目的に新機能をリリース 被災地の事業者と全国の支援可能な事業者を迅速にマッチング

(<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000048.000027771.html>)

■株式会社助太刀について

当社は、建設現場で働くすべての人を支えるアプリ「助太刀」を運営しております。登録事業者数は15万を超え、建設業界におけるマッチング領域では圧倒的なシェアを誇ります。「助太刀」では建設業界のあらゆる課題を解決するべくマッチングサービスをはじめ、求人、ファクタリング、ECなど様々なサービスを展開しております。

「助太刀」は国土交通省の「令和2年度 i-Construction大賞」において国土交通大臣賞をしており建設業のDXを推進する優れた取り組みとして評価いただいております。

今後も当社は「建設現場を魅力ある職場に。」というミッションの実現に向けて尽力してまいります。

「助太刀」サービスサイト：<https://suke-dachi.jp/>

■会社概要

社名：株式会社 助太刀

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 我妻 陽一

所在地：東京都渋谷区南平台町2-17 日交渋谷南平台ビル5階

設立：2017年3月30日

資本金：90,000,000円

事業内容：インターネットを利用したサービスの企画、制作及び運営

URL：<https://suke-dachi.jp/company/>

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 助太刀

担当：大塚

TEL：03-6427-0145

Email：y.otsuka@suke-dachi.jp